

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年5月15日
【会社名】	オリンパス株式会社
【英訳名】	OLYMPUS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 笹 宏行
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部長 新本 政秀
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿2丁目3番1号 新宿モノリス
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 大西 伸幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．関係会社株式評価損

(1) 当該事象の発生年月日

平成25年5月15日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社であるオリンパスイメージング株式会社の収益性を厳格に再評価した結果、当社が保有する同社株式について減損処理を行い、関係会社株式評価損を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成25年3月期（自：平成24年4月1日 至：平成25年3月31日）の個別決算において約296億円の特別損失を計上いたしました。なお、当該事象が連結決算に与える影響はございません。

2．事業整理損失引当金繰入額および貸倒引当金繰入額

(1) 当該事象の発生年月日

平成25年5月15日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社であるインプレス開発株式会社の事業整理に伴い、これによる事業整理損失引当金および当社の同社に対する連結納税未収入金の貸倒引当金を計上いたしました。なお、インプレス開発株式会社は、当社が平成24年9月28日付で会社分割を行った際の吸収分割会社であるアイ・ティー・エックス株式会社がその後社名変更を行ったものです。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成25年3月期（自：平成24年4月1日 至：平成25年3月31日）の個別決算において、貸倒引当金繰入額として約78億円、事業整理損失引当金繰入額として約10億円、合計で約88億円の特別損失を計上いたしました。なお、当該事象が連結決算に与える影響はございません。

以上